

令和元年度 八女市イベント情報【1月】

観光振興課(TEL:23-1192)

種類	エリア	イベント名称	日時	場所(住所)	問い合わせ先	イベント内容	料金等
イベント	八女	♪みんなで歌いましょう♪ 岩崎記代子音楽のひろば	1月11日(土)13時30分～	八女文化会館 八女市本町537-2	八女市観光振興課 観光振興係 0943-23-1192	八女市観光大使の岩崎記代子さんによるピアノ弾き語り音楽塾。童謡や唱歌等を学び、みんなで楽しく歌いましょう。	入場無料 定員:200名 持ってくるもの:筆記用具、飲み物
イベント	八女	八女軽トラ市	1月12日(日)・26日(日) 9時～12時	八女観光物産館 「ときめき」駐車場 八女市本町2-129	八女伝統工芸館 0943-22-3131	軽トラックもしくは軽車両を店舗に見立てて地元で生産された農産物および食品、更には古着・骨董などさまざまな商品をコマ・シャル・販売する催しです。	
イベント	上陽	虚空蔵菩薩祭	1月13日(月・祝) 7時～19時	八女市上陽町下横山轟地区 虚空蔵菩薩神社	八女市上陽支所 建設経済課 産業観光係 0943-54-2219	虚空蔵菩薩神社の祭礼は1月と9月に行われ、多くの参拝者が訪れます。	神社周辺に駐車場あり。
イベント	八女	柳島の十七夜 (あめがたまつり)	1月17日(金)19時30分～	若宮神社 八女市柳島397	八女市文化振興課 文化係 0943-24-8163	竹や藁で作られた高さ10数mもある「ほっけんぎょう」に火が灯されると、人々は1年の無病息災を祈ります。	
イベント	八女	童男山ふすべ	1月20日(月) 10時～	童男山古墳 八女市山内1281	川崎小学校 0943-22-5301	八女に残る徐福伝説は、山内の童男山古墳に残り、江戸時代の文献に出てきます。古墳の周辺を清掃し、枯れ枝や落ち葉に点火、徐福と童男山ふすべの由来を物語りにした紙芝居も上演されます。	【駐車場】 童男山古墳専用駐車場
イベント	福岡	茶のくに八女・奥八女 八女の伝統的工芸品展 ～時代を超える匠の技～	1月22日(水)～26日(日) 10時～18時 (最終日:10時～16時)	アクロス福岡 匠ギャラリー 福岡市中央区天神1-1-1	八女福島仏壇仏具協同組合 0943-24-3941	国指定の伝統的工芸品、八女福島仏壇、八女提灯をはじめ、県指定の伝統工芸、石とうろう、手すき和紙、和ゴマ、八女矢など数々の工芸品を展示販売いたします。仏壇工程の技法を用いての体験、提灯の絵付け体験、手すき和紙、缶バッチづくり体験も行います。	入場無料 体験コーナー300円～ 25(土)・26(日)八女茶ふるまい
イベント	八女	バレンタインオルレ 【申込締切りました】	2月2日(日) 集合受付10時～ スタート10時30分～	九州オルレ八女コース 山の井公園スタート	八女市観光振興課 観光振興係 0943-23-1192	九州オルレ八女コースのバレンタインイベントです。ガイドの皆さんと八女の小道を楽しく歩きましょう。	定員先着:60名 参加費:1,000円
募集	全域	八女市体験プログラム 旅する茶のくに週間 <1月15日(水)より募集開始>	申込締切日 前期:2月2日(日) 後期:2月16日(日) 実施期間/39日間 2月22日(土)～3月31日(火)	八女市内全域	茶のくに観光案内所 0943-22-6644	矢部川水系の水の恵みに育まれてきた「茶のくに八女・奥八女」。その豊かな恵みは伝統工芸や歴史・文化、農林業、人々の四季の暮らしに映ります。白壁の古い町並みやうつくしい山里を会場に滋味深い玉露の味わいのようにぎゅっと感動が詰まった22の体験プログラムをご用意しました。(申込多数の場合は、抽選)	【申込方法】 ①八女観光HPから直接WEBフォーム ②茶のくに観光案内所・八女本舗窓口 ③八女観光HPで申込専用紙をダウンロードしてFAXにて申込み
募集	星野	星の大闘茶会	1月26日(日) 受付:12時～12時45分 開始:13時～16時 【申込締切:1月20日必着】 定員になり次第締切	茶の文化館 八女市星野村10816-5	茶の文化館 0943-52-3003	お茶どころ八女・星野村で、お茶の味覚や知識を競います。優勝者には商品あり。	【申込方法】 FAX、郵送、電話 チラシの裏面に必要事項を記入の上、 送付してください 定員:50名、参加費:1,500円
募集 ツアー	八女	旅する茶のくにバスツアー はんなりと、時間を過ごす八女日和	2月21日(金)・22日(土) 【申込締切:1月28日(火)】 【抽選日:1月29日(水)】	八女市立花町周辺	茶のくに観光案内所 0943-22-6644	地元を愛する八女人ガイド～とおきの一日周遊バス。茶のくにバス案内人と共に八女でしか味わえない手仕事や季節の花々、地元の方が愛するお料理など、八女人ガイドが地元の魅力を特別に語ります。八女をとことん満喫できるバスツアー。	【申込方法】FAX・WEB または八女本舗、茶のくに観光案内所窓口 (TELの受付不可) 【供養所】:西鉄久留米駅・JR久留米駅
イベント 申込受付	八女	(雛の里・八女ぼんぼりまつり) おひなさま供養祭 【事前要申込】	3月8日(日) 受付・持込 11時～12時 神事 14時～16時	福島八幡宮 八女市本町105-1	茶のくに観光案内所 0943-22-6644	ひな祭りのひな人形は本来、魔よけ厄除けの人形として川や海へ流した「流し雛」が原点。女兒が無事成人してお嫁入りした後には、お人形へ感謝を表し供養します。ぼんぼりまつりでは、この時期に市内外から持ち込まれるひな人形の数々に対し、その労をねぎらい丁寧に供養させていただきます。神事終了後、ぜんざいやお茶のふるまいあり	申込みは、供養する人形の所有者をお伝えください。 【供養料】 置いていく:2,000円 (持ち帰り:1,000円)